

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 27 年度

市町村名	鴻巣市					
提案事業名	2D×3Dこうのす歴史トリップ事業					
事業期間	27年度 ~ 27年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 市内指定文化財を知っている市民割合					
	(成果検証の具体的な方法) 毎年実施するまちづくりアンケート（市民無作為4,000人抽出による行政評価アンケート）において、当該指標を計測する。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A B C	
	従前値 (26年5月時点)	72%	目標値 (28年5月時点)	75%	実績値 (28年5月時点)	72%
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	- -	稼働率 (%)	(目標) (実績)	- -
住民への公表状況 及び特記事項		-				

【事業効果の整理・原因分析】

平成27年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① (仮称) 中山道鴻巣宿鴻巣御殿御参行列 開催事業	○ (△) ×	事業自体は成功裏に終わり、対市外の方に向けても市の歴史に触れる良い機会となったものの、イベントという性質上、取り上げるPR内容（NHK大河ドラマ「真田丸」と連動した企画が中心）に偏りが出たこともあり、目標値達成に至らなかったと考えられる。
② 鴻巣文化財マップ作成事業	○ (△) ×	事業成果として鴻巣市の新しい遺産を盛り込んだマップを完成することができ、合併10周年式典での配布や市広報などを通じPRに努めたものの、結果として配布部数の兼ね合いから成果に結びつく結果には至らなかったと想定される。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について十分に成果が認められた点	成果としては従前値維持という結果となってしまったが、また、地域愛着の醸成と定住化を目標とした事業コンセプトの中では、H27年の社会人口は増加しており、人口減少社会の中で、目的の一役には繋がったと考えられる。
実施事業について成果が不十分である点	文化財マップについては、発行部数等の兼ね合いもあり、周知不足になってしまったことは不十分であったと考えられる。 様々な取組の機会に、本マップの周知を更に強化する必要がある。
成果検証を踏まえた今後の改善策	